

# 社会で生きていくために必要な読解力を身に付けた生徒の育成

ークリティカル・リーディングの定着による読解力の向上を意識した高校国語科現代文指導を通してー

国語班 富永 鉄也 (高等学校教諭)

## 生徒の実態と目指す生徒像

- ①自分の学力に自信が持てないため、与えられた課題に真面目に取り組むが、積極的姿勢に欠ける。
- ②自分の考えを論理的に組み立て、表現することを苦手としている。

読解力の向上

社会で生きていくために必要な読解力を身に付けた生徒

- ・上司や取引先が求める言外の意図を読み取ることができる。
- ・仕様書等を正確に読み取ることができる。
- ・状況に応じたプレゼンテーションができる。

## 授業構想と研究の手立て

### ★ 授業の流れと手立て

- ① 本文に根拠を求めつつ自分の考えを持つ
- ② 学び合いにより、他者の意見を評価する
- ③ 多数の情報を整理し、自分の考えを持つ

『クリティカル・リーディング』の反復

文章を正確に理解した上で、良いか悪いかを根拠を挙げて評価すること

手立て 1  
〔グループ学習の導入〕  
・拡散型交流  
・分業型課題提示

手立て 2  
〔ワークシートの活用〕  
・初読時用  
・話し合い用

### ★ 教材とねらい

《1学期》 教材：『鞆』安部 公房  
作品に描かれている情報を基に自分の考えと他者の考えを比較する。

《2学期》 教材：『舞姫』森 鷗外  
小説のあらすじを自らまとめた上でグループで検討し、内容確認問題を作成する。

《3学期》 教材：『無常ということ』小林 秀雄  
抽象概念についての評論を基にレポートを作成し、自分の考えを文章化する。

## 『舞姫』における実践例

### 単元の流れ

全文通読・第一段落読

「まとめプリント\*」の例示

\*本文読解を促す「梗概(あらすじ)」「内容補足欄(興味を喚起したり内容理解を助けたりする情報)」「チェックシート(○×テスト形式の内容確認問題)」から成る資料

グループごとに「まとめプリント」の作成(分業による課題への取組)

生徒が作成した「まとめプリント」を活用した各段落の読解

『舞姫』レポート作成

### 《内容確認問題作成例》

- ①豊太郎は三日後に意識を取り戻した。
- ②相沢はエリスと豊太郎の関係を大臣に話してしまった。
- ③エリスは精神病院に入らなかった。
- ④私は相沢のことを憎んでいるが感謝の気持ちもある。
- ⑤エリスは髪の毛をむしり、布団をかみ、おむつを投げた。

### 《内容補足欄作成例②》



### まとめプリント様式

第 段落 (ページ・行目〜ページ・行目)	職員
タイトル	
梗概	表面 [梗概・内容補足欄]
内容補足欄(文章もしくは写真や絵)	
裏面 [内容確認問題]	

### 《内容補足欄作成例①》



### 《梗概作成例》

舞姫の件の礼にきた少女とこの目を境に交流がだんだん頻繁になってきた。私のことを憎く思っていた官長に、このことを同郷人に報告され、私は職を解かれてしまった。公使からは「すぐ国へ帰らなければ旅費を支給するが、ここにとどまるなら支給はしない」と命じられた。そんな選択を迫られているときに、母からの自筆の手紙と母の死を伝える手紙の二通を手にして、涙がこみ上げてきた...

生徒の自作プリントを授業で活用!!

## 成果と課題

### 成果

- ・論証をもって本文読解する姿勢が身に付いた。
- ・与えられた資料が正しいか、批評しながら読むというクリティカル・リーディングができた。

### 課題

- ・拡散型の交流において、自分の意見に自信のない生徒が安易に他者の意見に流される場面が見られた。〔交流の持たせ方と意図の明確化〕
- ・自由な発想を求める場面で、明確な例を示したことにより、それに倣ってしまう生徒が多く見られた。〔指示事項の精査〕